

コミュニティ南越谷 第76号

http://minamikoshigaya.sakura.ne.jp

平成27年(2015年)4月1日発行 南越谷地区コミュニティ推進協議会 編集: 広報・文化部 TEL 048-990-1200

昔遊び 主催 南越谷小学校
地域のボランティア協力 1月23日(金)



南越谷小学校では、授業の一環として1年生の児童を対象に「昔遊び」で一人2種目を体験しました。紙飛行機、「コマ回し」、ゴム鉄砲、けん玉、竹トンボ、お手玉、あやとり、羽根つき、折り紙を地域のボランティア28名が先生となって一緒に遊びました。コミ協の福祉部会員10名も得意な種目に参加しました。「難しいけどできる楽しかった」と話しかける子どももいました。夢中になって遊ぶ子どもたち、時代が変わっても変わらない昔遊びの力を感じました。先生たちは、「また遊ぼうね」と子どもたちを笑顔で見送りました。昔遊びを通して、子どもたちが地域の皆さんとの交流を深めた1日でした。

第33回 郷土かるた大会
県立武道館 3月8日(日)



県内60市町村から団体480名が20ブロック、個人1200名が20ブロックに分かれて予選リーグを戦いました。越谷市からは団体3チーム、個人2名が決勝トーナメントに勝ち上がりました。優勝は、団体・個人戦とも入間市でした。終了後、選手たちは来年こそはと誓い合いました。

個人戦 小林千奈(増林地区) 第3位 団体 杉の子(南越谷地区) ベスト16

振り込め詐欺・交通事故にご注意
留守番電話設定が詐欺対策に有効
越谷市の現状

平成26年度越谷市の振り込め詐欺被害は被害件数44件、被害金額約1億3500万円と過去最高でした。被害にあった方は7割が女性、9割以上が60歳以上です。現金を直接手渡す「現金手渡し型」が最も多く、次に保険料等の払い戻しを口実にATMに誘導し振り込ませる「還付金詐欺」が急増しています。被害防止には留守番電話の設定が有効です。

次に、越谷市の平成26年度交通事故による人身事故1535件(内65歳以上266件)で死亡者は7名、内65歳以上が3名となっています。交通事故を起こす原因は周囲の安全不確認によるものが主です。

高齢者の安全通行のポイント

- ① 背筋を伸ばし、まわりをよく見て歩く
- ② 前かがみにならず、視界を広く全体を見渡す
- ③ ルール守って自転車安全運転



廃棄物減量等推進説明会
家庭ごみを資源にする習慣づくり
主催 越谷市環境資源課
越谷市中央市民会館 1月29日(木)

越谷市環境資源課減量リサイクル担当より廃棄物減量等推進に関する説明会があり、各自治会の推進員が出席し分別収集状況の報告を受けました。基調講演として3R推進団体連絡会の鬼沢良子講師による「リサイクル講演」があり、リサイクルは「家庭ごみを資源とする習慣づくり」が基本である事を主体に説明がありました。

分別収集状況の報告

- ① 推進員の尽力によりごみ集積所は良い状態に維持され、確実に分別、資源化が徹底されている。
- ② 推進員の役割・活動を再確認した。
- ③ ごみ排出量状況報告。越谷市民のごみ排出量に関する意識が高い。
- ④ 4月より環境資源課がリサイクルセンターに移動する。



第20回 南越谷地区総合防災訓練
災害は必ず来る、まず町内の自助・共助から

今回の総合防災訓練は、南越谷小学校体育館を主会場に雨天のプログラムで実施されました。午前9時、大規模地震が発生したという想定で防災訓練が開始され、各自治会の参加住民は自治会内の一時避難場所に集まり、訓練内容や避難人数を確認した後、総合防災訓練場所である南越谷小学校の体育館に集合しました。

参加者は、25自治会577名。富士中学校からは、初めてサッカー部とソフトテニス部を中心に36名の生徒と先生が参加しました。

訓練開始にあたって、白井俊市コミ協会長、高崎茂自治会連合会会長より開会の挨拶に続き、来賓の高橋努越谷市長から「行政はできるだけ早く対応するが、まずは町内の自助・共助をお願いしたい。今日の訓練で一つでも習得して災害発生時に役立つように」と訓示がありました。

訓練では、竹竿と毛布を使った簡易担架の作り方と三角巾を使い、「応急救護訓練」。引き続き、過去の災害の被害状況や対策を収録した「防災啓発ビデオ」を視聴しました。越谷市消防本部大塚東一署長からは、災



害時の事例や今後の対策として「災害は必ず来る、という気持ちで対策することが重要」との講評がありました。

地区センター周辺では、炊き出し訓練を行い、富士中の男子生徒はコミ協会員から教わりながら、かまどの準備やまきで火を起こす体験と非常食運搬、また女子生徒は調理に参加しました。これからの地区の防災を担う若者が頼もしく見えました。

参加者は、「すいとん」や「アルファ米ごはん」を試食し、非常食を受け取り散会しました。



南越谷地区クリーンパトロール
初めての試み
環境・衛生部会担当 1月17日(日)

今回初めての試みとして、環境・衛生部会が南越谷地区内のクリーンパトロールを実施しました。

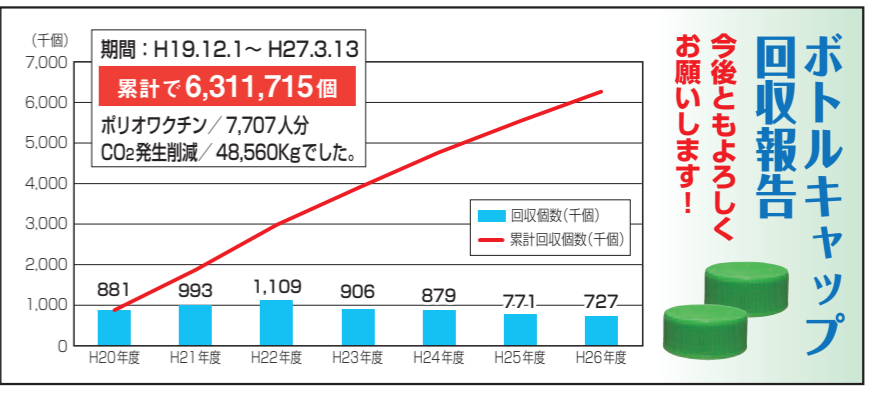
部会員12名で地区センターを出発し、第一出羽堀・グリーンベルトを中心に、蒲生駅、新越谷駅を回り、地区センターに戻るコースを約2時間かけてゴミを拾い、一輪車いっぱい収集しました。

環境・衛生部会では来年度以降の事業として実施を検討しています。



お知らせ
南越谷地区コミュニティ推進協議会 総会
5月14日(木) 午後7時 南越谷地区センター

編集後記
今回も多くの記事を掲載することができました。ご意見や「まちの話題」がございましたらお寄せください。



花いっぱい運動
希望する自治会に花苗を配布
環境・衛生部会担当 3月1日(日)

今回の花いっぱい運動は、希望する18自治会に20ポットの花苗を配布し、地区内の緑化に協力していただきました。
雨模様の中、朝9時から自治会の方々に集まっていただき、色とりどりのパンジー、ビオラの花苗を持ち帰られました。
配布終了後、環境・衛生部会員で昨年の11月「鳩ヶ谷別府線」に植えて空いたところに追加整備しました。 T・N



第7回 協働フェスタ
主催 協働フェスタ実行委員会
越谷市中央市民会館 1月24日(土)

「あなたが主役のまちづくり」を今年のテーマに市内で活動する市民団体・地域活動団体・行政・企業77団体が一堂に会して活動の展示や体験発表を行いました。

コミ協では、南越地区コミ協の他7地区が大パネルで地区の催しなどを紹介していました。

また館内ではギターなどの楽器で昭和の青春歌謡を歌ったり、越谷の田園風景を思い起こさせる越谷民謡が披露されていました。前庭の模擬店ではお菓子、飲み物や大きなおせ



南越谷地区成人式
大きく羽ばたけ新成人
富士中学校体育館 1月11日(日)

好天に恵まれたこの日、地区自治会長をはじめ小・中学校の恩師を来賓に迎え、保護者の方々も多数列席され、平成26年度南越谷地区成人式が開催されました。南越谷地区の対象者344名、出席した新成人255名でした。

式典は、新成人一色真理子さんの司会で進行。飯島孝子実行委員長、高橋努越谷市長、越谷市議会議長より「皆さんの柔軟な発想、みなぎる情熱、果敢なチャレンジ精神で大きく羽ばたいてください」「社会人としての自覚、自立の精神をもってください」等お祝いの言葉がありました。それに答え



話なべの「けんちん汁」などが販売されていました。 R・N



第1回 まちづくり講演会
主催 越谷市コミュニティ推進協議会
越谷市中央市民会館劇場 1月24日(土)

協働フェスタと同日に越谷市コミュニティ推進協議会によるまちづくりの事業報告がありました。

江守豊越谷市コミュニティ推進協議会会長と高橋努越谷市長による開会の挨拶があり、基調講演では「みんなの工夫と笑顔でまちづくり」をテーマに、城西国際大学福祉総合学部教授の羽崎泰男氏による「鬼ごっこ・スポーツ鬼ごっこ普及活動を通して地域の活性化」について語られました。

続いて越谷市コミ協の事業報告では桜井地区による「ふれあい環境フェスタについて」と大

子ども会育成連絡協議会より南越谷・出羽・大間野小学校校長に記念樹が贈呈されました。子ども会育成連絡協議会40周年実行委員の紹介や創立40年の歩み等の説明があり、参加者の拍手のなか閉会しました。
終了後、南越谷小学校体育館に子どもたちが集まり、創立40周年イベントとして大道芸、スタンブラリー、ゲームなどが賑やかに行われました。 T・N



越谷市道徳教育実践発表会
南越谷地区2団体
「やさしさ賞」受賞
主催 越谷市道徳教育振興会議
越谷市教育委員会
越谷市中央市民会館劇場 2月17日(火)

「やさしいといわれる越谷に思いやり」を趣旨に開催された道徳教育実践発表会において、越谷市内4団体が「やさしさ賞」を受賞し、実践発表を行いました。

沢地区による「まちづくりマスターステップアップ講座」の発表がありました。 N・A



第5回 自治会シンポジウム
地域の課題はみんなで解決
主催 越谷市自治会連合会・越谷市
越谷市中央市民会館劇場 2月14日(土)

越谷市13地区の自治会が出席し、各自治会が抱える課題についてのシンポジウムが開催されました。

高橋努越谷市長の挨拶後、第一部はNHKプラネット中部支社黒川敬制作事業部長より「地

南越谷地区からは2団体が表彰され、瓦曽根三丁目「ふれあいサロンいづく亭」は、寸劇などを通して地域の高齢者のために日々の生活の注意などを学ぶ場をつくる活動を、「蒲生茜町見守り隊」は、毎日の児童の登下校を見守り、地域全体の交通安全や不審者などによる事故を防ぎ、安心・安全な町づくりについて発表しました。

その後、道徳教育推進園・推進校の実践発表及び「やさしさや思いやりを育む道徳教育」をテーマにパネルディスカッションが行われました。 S・K



域の課題解決(ご近所の底力からみるまちづくり)」について講演がありました。

「ピンチはチャンス」をキーワードに問題点を解決していくことを例を挙げ説明がありました。

第二部は「地域の課題はみんなで解決しよう」をテーマに黒川敬氏をコーディネーターとし、大里自治会、蒲生旭町自治会、宮前自治会がパネラーとなり、「高齢化対策、役員の高齢化、少子化問題」等で自治会活動が停滞していることを中心に活発な意見交換がありました。

これまでの講演や討議で、自治会独自で解決しようとしても無理な点があり、近隣の自治会を含めて「広域で考える方式」が解決策ではないかと意見が全員一致しました。 T・N



第3回 地域懇談会
南越谷小学校研修室 3月4日(水)

南越谷小学校と地域の関連団体「自治会会長、民生委員・児童委員、下校見守り団体、地区子育て連、学校評議員、PTA」の皆さんが一堂に会しての懇談会がありました。

冒頭に片平校長より南越谷小学校の現状説明があり、次に小野寺教頭より画面を使って学校の取り組みが詳しく紹介されました。引き続き学校職員による学校自己評価と保護者による各種アンケート結果の説明がありました。

その後、出席者の自己紹介と前記説明や自身が日頃感じている。挨拶・交通安全・携帯電話などについて意見や質問がありました。マンモス校ながらも学校の教育方針に沿った安全教育と地域のつながりを感じた懇談会でした。 S・H

